北海道小樽潮陵高等学校
２学年発行
第９号 2018 年 6 月 11 日(月)

２学年通信

copyright©2018
Otaru choryo highschool
all rights reserved.

波の速さ

･･･時機を逃さない

「波の速さ」については、理系の諸君はきっと物理で学習することになるでしょう。

小学生のころ、蘭島かどこかの海水浴場での出来事です。大学生っぽい男女数名が浅瀬でビーチボールを打ち合って遊んでいました。そのうち、はじいたボールがポンと沖の方へ飛んでいってしまいました。当然男子数名が泳いでそのボールを取りに行こうとするのですが、誰かが「波の方が速いから追うな！」と叫んで彼らは追うのを諦めました。ボールは見る見る沖へと流されていってしまいました。もしもそのボールを追っかけていたら大事故になっていたかも知れません。

なんと人間の非力なことか。

それはさておき、高校２年生は見学旅行があったり、部活動の中心になったりする以外に、文系・理系それぞれの進路に関する動きが具体的にでてきたりと本当に慌ただしい学年です。

保護者懇談会のようすをうかがうと、この時期でもまだ進路が未定、不明確、学習の取り組みが甘い、という話を多く聞きます。大きくて速い波に乗り遅れてしまうと、絶対に追いつくことはできません。最後の波がいってしまうその前に、自分の力で波に乗っていきましょう。

可能性に挑戦する

･･･積極的に行動しよう

先日、新聞の地域欄にラグビー部に入部した２年生女子２名の取材記事が掲載されていました（裏面）。"初"がつくことに挑むのは何かと大変ですが、顧問の先生方のサポートもあって元気よく活動しているようです。

この２人以外でも、夏季休業中の語学関係のイベントにエントリーして選抜された生徒や短期留学に参加する生徒が大勢います。

ぜひ、みなさんも様々な機会を積極的に活用してください。

中学生が来校

･･･河上先生が寄稿してくれました

過日、市内の中学校から女の子２人、男の子１人の計３名が職場訪問のため本校に来校しました。３人ともこの前まで小学生だった新１年生だったのですが、顔つきはすでに大人で終始一生懸命な姿を見せてくれました。５時間目のコミュニケーション英語 II の授業を見学している時には熱心にノートを取っていたので、チラッと見てみると、しっかりと授業の展開や単語なんかを書いていました。幸いにして、３人とも英語が好きだそうで、きっとこれからの学びに役立つことが１つくらいは有ったはずです。３人とも先生になりたいという意思は教員志望のみなさんと同じくらい強かったように思います。

夢を叶えるためにこれからも学校生活を頑張って欲しいですね。



中学生のインタビューを受ける河上先生

今後の予定

6/19（火）･20（水）球技大会
7/6（金）～ 8（日）学校祭
7/9（月）･10（火）振替休業
7/10（火）北大研究室訪問（文系）
7/14（土）第１回進研模試
7/24（火）全校集会
7/25（水）～ 8/16（木）夏季休業
7/26（木）～前期夏期講習
8/1（水）～インターンシップ
8/7（火）～後期夏期講習